

## 改質アスファルト系 乾式機械的固定用防草・遮水シート

# ガムロングラスガード

共同開発  
(財) 鉄道総合技術研究所

### 目的

ガムロングラスガードは長期間にわたって盛土法面への雨水の浸透を防止し、防草効果を保持するローコストタイプのシートとして開発した、改質アスファルト系の防草・遮水シートです。雨水による盛土耐力の低下、浸食を防止するとともに、草刈り作業等のメンテナンスフリー化、除草剤散布にともなう公害問題および、害虫発生源の解消に役立ちます。

### 概要

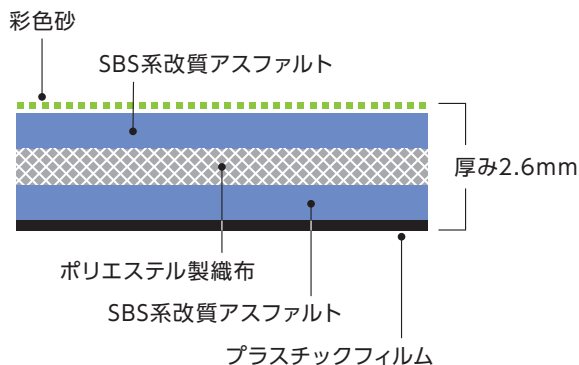
従来の法面保護工法に使用されていた高分子系シートは、長期間使用する場合、経時劣化や雑草の成長にともない、穴あき等の問題が生じていました。

改質アスファルト系を主原料とするガムロングラスガードは、加水分解やバクテリア分解などに起因する劣化がほとんどないため、長期にわたって植生を制御します。また、耐候性・防滑性に優れるので勾配部分の安全施工に寄与します。防水材のトップメーカーである田島ルーフィングが防水材料開発で培ってきたノウハウを活かして開発した、優れた遮水機能と美観をあわせ持つ、土木法面に最適なシートです。

### 特長

- 3kg/m<sup>2</sup>以下と軽量で、乾式工法で施工するためトータルコストに優れます。
- 長期にわたり雑草の繁殖および雨水などによる法面の浸食を防ぎます。
- 耐久性の高い新構成の改質アスファルト系シートです。
- シート表面は無機質粒子からなり、耐候性・防滑性に優れます。
- 構成材料が柔軟性、加工性に優れており、シートが損傷を受けた場合にも補修が容易です。
- 副資材が充実しており、細部への施工も容易です。
- 耐アルカリ性に優れていますので、コンクリート構造物との併用が可能です。

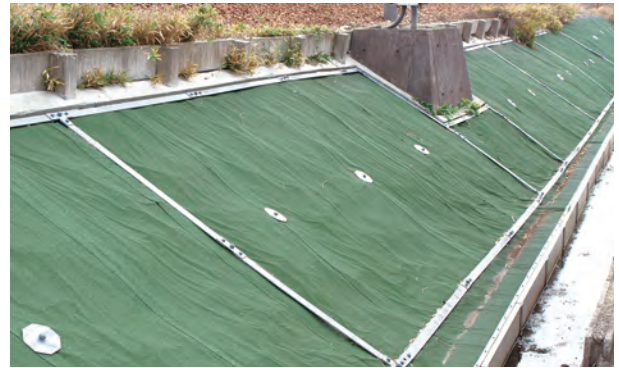
### 製品構成



### ● 施工後19年経過の状況



### ● 不陸面への施工例



固定方法は現場状況により異なります。

### ガムロングラスガード

長期にわたり遮水・防草効果を保つ、新構成の特殊改質アスファルト系シートです。

※受注生産品

標準規格 1×10m  
2.6mm厚



### ガムロングラスガードテープ

ガムロングラスガードのジョイント増貼り用テープです。

※受注生産品

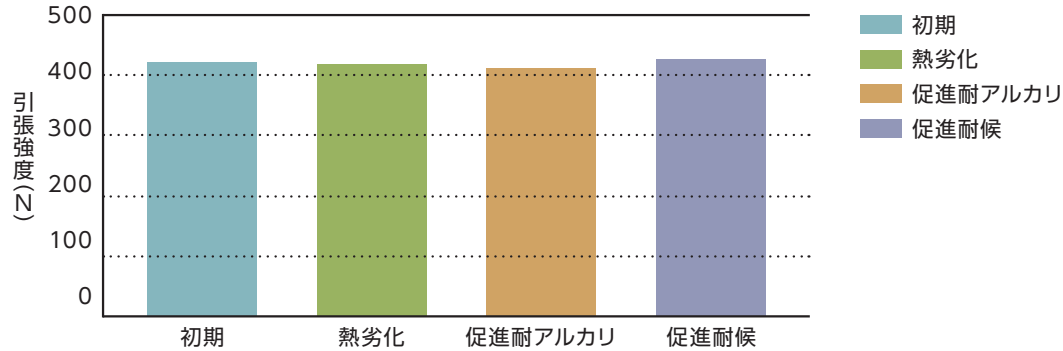
標準規格 0.2×10m  
2.6mm厚



**技術資料**

● **引張強度**

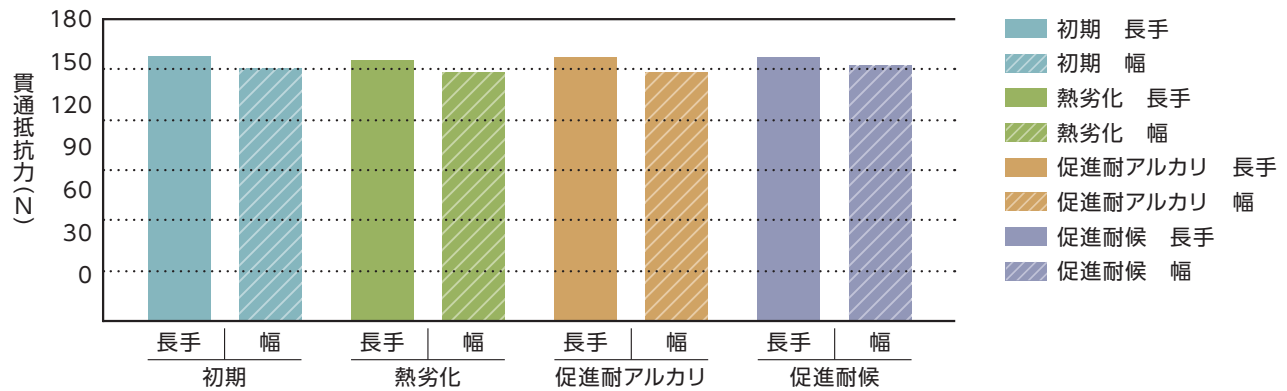
試験方法 JIS A 6013 「引張強さ」による



熱劣化・促進耐アルカリ・促進耐候試験後においても、初期の引張強度を維持しており、美観を損ねにくい特長があります。

● **貫通抵抗試験**

(財) 鉄道総研TPR-1P 型試験器使用



熱劣化・促進耐アルカリ・促進耐候試験後においても、初期の貫通抵抗を維持しており、高い防草効果を有しています。

● **引張強度**

試験方法 JIS L 1092 「繊維製品の防水性試験方法」に準拠

初期	漏水なし
熱劣化	漏水なし
促進耐アルカリ	漏水なし
促進耐候	漏水なし

熱劣化・促進耐アルカリ・促進耐候試験後においても、著しい劣化は見られず、良好な遮水性を維持しています。

〈劣化試験条件について〉

熱劣化 : 70℃オープン中で40日

促進耐アルカリ: 水酸化カルシウム飽和水溶液50℃中で40日

促進耐候 : JIS L 1096 「耐候性A法」に準じ、キセノン型耐候性試験器を用いた。紫外線照射3000時間